

## 第 374 回 IEC 研究会議事録

日時 2023 年 5 月 13 日 日曜日 13:30~16:45

参加者：広田、中西、中村、浅木森、江見、西本（Zoom 参加：村田、高橋）

見学（Zoom 参加）：和田彰子（滝川第二中学校・高等学校）

書記：西本

場所：神戸女子大学ポートアイランドキャンパス

### ■ 諸会連絡

- ・ 8 月 9 日（水）～10 日（木）全国高等学校情報教育研究会 工学院大学新宿キャンパス（ハイブリッド） <https://www.zenkojoken.jp/>
- ・ 8 月 18 日（金）～20 日（日）情報処理学会 情報教育シンポジウム SSS2023 工学院大学新宿キャンパス <https://ce.eplang.jp/index.php?SSS2023>
- ・ 広田先生がケニス大阪本社のイベント（<https://www.kenis.co.jp/wp/?p=3781>）に参加し、Micro:bit 財団 CEO のジャレット氏とお会いする機会を得た
- ・ 今後の IEC 研究会について  
7 月 9 日（日）神戸女子大学ポートアイランドキャンパスにて予定

### ■ 自由枠

江見圭司先生（関西学院大文、関西外大、京朋社）「生成系 AI」

ChatGPT のような大規模言語モデル（LLM）の目覚ましい発展、画像や動画、音楽を生成する AI サービスについて、最近の情報の紹介があった。

AI の話題に加え、データサイエンスや数学教育にも言及。

生成系 AI（ChatGPT）を用いたリテラシーの授業実践の報告もあった。

報告へのコメント

（高橋先生）

ChatGPT で Micro:bit のプログラミングをさせている。

正確なプログラムを書いてくるが、学生はこれを使い（プログラミングの）課題をやってしまうのではないか。

課題の題目で「○○について調べてみよう」はもはや有効ではない。○○について調べてみて、どう思いますか、とか別なものはないかなど、問いかけの方法を変えないといけない。どこが間違っているのか、調べて修正してみよう、という問いかけをするとよいのではないか。

（和田先生）

所属先の状況について、高校生よりも中学生の方が ChatGPT を使っているという逆転現象が起きつつある。早めにリテラシー教育をする必要があるのではないか。

その他、出席者の間で ChatGPT の活用例や使ってみての感想など情報交換がなされた。

■ 次回

- ・7月9日（日）神戸女子大学ポートアイランドキャンパスにて予定

以上